



新しい朝

府中市立府中第十中学校
学校だより No.1
平成29年4月10日

新しい鼓動

校長 竹内 康裕

平成29年度がスタートしました。1年生は117名、2年生は103名、3年生は121名の合計341名、10学級でのスタートです。これまでの伝統を大切にしながら新しい府中第十中学校の創造に全教職員が一丸となり教育活動に取り組んでまいります。

教育目標

基礎学力をしっかり身に付ける
正しい判断力を養う
積極的に体力づくりをする
なにごとに進んで実践する

目指す学校

「明るいあいさつ」「きれいな学校」「時間を守る」を合言葉に思いやりの気持ちに満ちた伝統のある学校を目指す。また、地域とともに歩む学校として、地域・保護者の力を得ながらより充実した教育を展開し、将来の日本を担うにふさわしい底力のある人間性豊かな生徒を育てる。

始業式で2、3年生には「様々なことに遭遇するが積極的に乗り越える体験をしよう。それらを経験として積み重ねて成長しよう。有事人生（ことあるが人生）。」という話をしました。入学式では「中学生の時期にしか学べないこと、伸ばせない力というものがある。一つひとつを大切に集中して取り組まなければならない。」という話をしました。

新しい年度はまだ始まったばかりですが、行動や態度に2、3年生の力強さと意気込み、新入生への優しい心遣いが伝わってきました。1年生は緊張とともに新たな決意をしていることでしょう。生徒の言動を見ているとその決意が新しい鼓動となって聞こえてくるようです。今の気持ちを忘れないで、目標達成に向けて継続的に取り組み、心身ともに成長してほしいと願っています。

中学校での三年間は、勉強はもちろん、自分の成長と向き合う時でもあります。様々な矛盾や悩みにぶつかりながらも、試行錯誤、解決しようと努力をし、やがて大人へと成長します。その成長を支えるのは規則正しい生活リズムです。早寝、早起き、時間を守る、バランスとタイミングのよい三度の食事、歯磨き・洗面、整理整頓、きちんとした服装……。日常生活における当たり前のことをきちんと続けることが大切です。成長や視野・興味の広がりとともに、時間を上手に使えなかったり、先の見通しが甘かったりして、夜更かしなどの不規則な生活や中途半端な行動になってしまう心配もあります。それぞれの学年で、「成長したから できるようになったこと」とともに「成長したからこそ しっかりとやるべきこと」があります。各ご家庭におかれましても引き続きご配慮いただきますようお願い申し上げます。ご家庭と学校の信頼に基づく堅固な協力関係により健全育成を目指します。今年度もよろしく願いいたします。

お知らせ

昨年度から都道延伸に伴う校庭・プール等の改修・建設工事が行われております。ご迷惑をおかけしておりました校庭そのものの工事は終了しました。防球ネット、外構工事等は今後も継続されますが、グラウンドは全面使用可となりました。なお、プールにつきましては7月の使用開始を予定しております。